

## 重点努力事項

### 1 学校教育

#### (1) 学力の向上（知育）

- ① 基礎・基本の確実な定着と自ら学び、自ら考える力の育成
  - ア 学力充実数値目標の設定と達成
  - イ 「家庭学習の手引き」の活用と家庭学習力の育成
  - ウ 蔵書基準の確保と読書活動の充実
  - エ YOU-NET、拓志ゼミの有効活用
  - オ 移行措置の完全実施（言語活動の位置付け）
- ② 教師の資質の向上と指導力の強化
  - ア 個を生かす授業の創造（教材研究の充実、学習訓練の徹底、習熟度別指導の推進、熊本型授業の展開、指導と評価の一体化、複式指導の充実）
  - イ 職員研修の充実（授業研究会の奨励、各主任等のミドルリーダーの養成、ICTの活用、小学校での外国語活動の推進）
  - ウ 評価の効果的活用（教職員人事評価及び学校評価の活用）
  - エ ALT、補助教員、特別支援教育支援員、図書司書（補）の有効活用
  - オ 授業力向上事業の推進

#### (2) 廉恥・礼節の教育の推進（徳育）

- ① 家庭との連携による基本的生活習慣の確立（家庭の教育力の高揚）
  - ア 「菊池の子」らしいあいさつ(進んで、笑顔で、元気よく)や態度の育成
  - イ 「ノーテレビ・ノーゲームデー」、「早寝、早起き、朝ご飯」運動の推進
  - ウ 携帯メールについての啓発
- ② 豊かな心の醸成と郷土を愛する心の育成
  - ア 道徳教育及びキャリア教育の充実
  - イ 地域の環境や地域人材を活用した豊かな体験活動や奉仕活動の推進
  - ウ 地域の伝統・文化とのふれあいと継承
  - エ 「万句のふるさと菊池」事業の拡大・充実
- ③ 人権教育・啓発の充実・深化
  - ア 人権教育推進体制の強化
  - イ 研修内容の見直しと指導方法の工夫・改善
- ④ いじめ・不登校の解消
  - ア いじめ・不登校対策会議等の活性化と適応指導教室等の関係機関との連携
  - イ 保護者との信頼関係の構築
  - ウ サマースクールの充実